

第43回全日本学童軟式野球愛媛県大会競技規則

案

競技規則	2023年度公認野球規則及び(公)全日本軟式野球連盟野球競技者必携学童野球に関する事項並びに本大会特別規則による。
試合方法	トーナメント6回戦とし、点差によるコールドゲーム(5回以降7点差及び日没、降雨)準決勝まで適用する。 2回戦までは3回以降10点差コールドゲームを適用。(特別規定) 同一チームの試合は1日1試合とする。 全ての試合において各チームから運営委員(記録員)を1名を出す事。 全ての試合は県連認定審判員で行う。
試合時間	全試合、1時間30分を超えて新しいイニングには入らない。 6イニング終了時及び時間制限同点の場合、即タイブレーク(無死1、2塁)を行う。 (2回イニングまで)更に同点の場合、抽選とする。 決勝のみタイブレークは3回までとする。尚且つ同点の場合抽選とする。 *6イニング及び試合時間が先に到達した方を採用する。
投手の投球制限	1試合における投手の投球制限70球とする。(4年生以下は60球) ※70球を超えて次打者に投げてはならない。
使用球	公認J号ボール(ケンコー)
メンバー表	大会指定打順表は4部作成する。第1試合は試合40分前までに会場本部席に監督、主将が持参する。(氏名、背番号等の記入漏れを確認)第2試合以降は前試合の3回終了時まで持参する。 準決勝、決勝は場内放送が入りますので5部とする。
ベンチ入り	大会申込記入の監督、コーチ、責任者、マネージャー、スコアラー、選手とする。
引率責任者	各チームは必ず引率者(成人20歳以上で監督兼任可)をつける事。出発から帰宅まで責任を持てる者とする。服装はスポーツ行事にふさわしい服装とする。
選手	小学1年生～6年生男女で、愛媛県軟式野球連盟登録者とし、大会参加申込書記入20名以内、背番号0～99番。主将10番とする。
監督、コーチ	監督30番、コーチ28番・29番とする。(選手と同一ユニフォーム)
背番号	参加申込提出後の背番号の変更は認めない。
厳守事項	選手は、ユニフォーム右袖にマクドナルド布ワッペンを付ける事。 打者、次打者、走者、ベースコーチは両耳付ヘルメットを着用。 捕手は、プロテクター、ヘルメット、レガース、スロットガード付マスク、ファウルカップを着用(連盟公認ヘルメット、マスク)※2022年からSGマーク義務化
シートノック	5分間、後攻めチームより行う(雨天、時間等の為、中止あり) シートノック中の補助員は、必ず両耳付ヘルメットを着用。

- グラウンド使用事項** 使用後の整備は両チームで必ずしてください。(球場の場合ベンチ内の清掃)
飲食物の後始末は各自持ち帰り処分してください。
- 中止決定** 午前7時に中止決定(別紙、連絡網を渡します)
- 追加登録選手** 本大会に限り、追加登録選手は各チームの初戦までは認める。(次戦からは不可)追加登録選手はメンバー表に記入し試合会場の責任審判、対戦相手のチームに報告する事。
記入漏れ、報告無しの場合、追加選手は本大会への参加は認めない。
- ボールキーパー** 各試合のチームから1名ずつ出す事(保護者可)
- 応援について** バックネット裏、ベンチより内野側での応援は禁止。
応援はベンチより外野側でお願いします。(鳴り物禁止)メガホンは可
- 試合前の練習** グラウンド内、外野でのトスバッティング、フリーバッティングは禁止。
ベンチ前でのサイドノックは認める。
ユニフォーム着用(監督、コーチ)以外の大人はグラウンド内に入らない事。
- 投球数について** 投手の投球数チェックは連盟関係者(保護者、子供不可)が数えて1イニング終了毎に本部席から提示する。
チームスコアラーは本部席からの提示を確認し、齟齬(そご)があれば本部と協議し、訂正する事。(余ほどの事がない限り本部優先とさせていただきます。)
- 健康チェックシートについて**
試合毎に必ずグラウンド本部席に(メンバー表と同時)提出の事。(選手、保護者等)